

日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2011

本講演会は光学および光技術に関する研究発表の場であると同時に、わが国の光学分野における新たな情報発信の場として広く認識されております。OPJ2011は、「再生への道—光技術者が今できること—」をテーマに開催します。東日本大震災という未曾有の災害により、我が国は厳しい状況に直面しています。このような状況において、復興の掛け声とともに、我が国の再生に向けた動きが始まっています。この再生の過程において、光は復興の力となり、シンボルとなりえます。この大きな目標に向けて、問題を提起し、情報を共有し、方向性を探っていく場として、今年第20回を迎える日本光学会年次学術講演会を位置づけます。

主 催 公益社団法人応用物理学会分科会 日本光学会

会 期 2011年11月28日(月)～30日(水)

会 場 大阪大学・吹田キャンパス (コンベンションセンター, 体育館, 情報科学研究科B棟)  
(アクセスマップ <http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access>)

ポストデッドラインペーパー投稿受付 10月3日(月)～10月21日(金)

事前参加登録締切 2011年10月31日(月)

参加費等その他詳細は、OPJ2011 Web サイトをご参照ください。

基調講演

中沢正隆 氏 (東北大学電気通信研究所所長)

桑野幸徳氏 (太陽光発電技術研究組合 理事長)

EOS, OSA, SPIE 会長特別講演

Dr. Herve C. Lefevre (iXBlue, France : President of EOS)

Prof. Christopher Dainty (National University of Ireland, Ireland : President of OSA)

Prof. Katarina Svanberg (Lund Univ Hospital, Sweden : President of SPIE)

シンポジウム・記念講演 国際シンポジウム「アジアにおける光学」／

「レーザープロセッシングの実用化最前線」 「ナノ光情報システムを切り拓く」／

「光学が切り拓く分野横断研究」 「日韓生体医用光学シンポジウム OSJ-OSK Biomedical symposium」

「デジタルオプティックシステム-3D計測から可視化・ストレージまで-」

「光教育研究拠点における若手育成への取り組み」

「CIS-Japan Workshop on Optics & Photonics」／「光学論文賞受賞記念講演」

「第20回奨励賞受賞記念講演」／「第14回光設計賞受賞記念講演／特別講演」

問合せ Optics & Photonics Japan 2011 事務局

〒164-0003 東京都中野区東中野 4-27-37 (株) アドスリー内

TEL : 03-5925-2840 FAX : 03-5925-2913

E-mail : [opj@opt-j.com](mailto:opj@opt-j.com)

URL : <http://www.opt-j.com/opj2011/>